

1. 研究目的

ほとんどの女性は化粧ポーチを持ち歩いている。しかし、持ち歩く化粧品は携帯には適していないものも多く、ポーチの中で壊れてしまう場合もある。そこで自宅でも使えて外出の際にも携帯しやすく、安心して持ち歩ける携帯用化粧品セットを提案する。

2. 調査と分析

化粧をする女性（20～25歳）に協力してもらい調査を行った。

■化粧品はほとんどの女性が最後まで使い切れていたが、中には破損するなど、最後まで使い切れない場合もある。

■化粧直しは一日数回程度だが、ほとんどの女性は化粧品を持ち歩いている。

■化粧ポーチは付録のものを使用している場合が多く、化粧品を上手に収納できない。そのため取り出しにくく、使いづらい。さらに化粧品同士がぶつかる事でケースが擦れて汚くなったり、破損する原因になっている。

■家で使用する化粧品をそのまま持ち歩く人が多い。大きさや形がさまざまなためポーチに入れると化粧品がかさばる。

■化粧品はパウダーのものが多く、少しの衝撃でも砕けやすい。

3. コンセプトの立案

「安心して持ち運べる」

- ・化粧品の問題点を改善する
- ・ポーチ・化粧品の軽量化・小型化

4. デザイン展開

■化粧品の大きさや形について

大きさや形がさまざまな為、収納しにくい。そこで市場に出ている化粧品の大きさの平均を出した結果、70%縮小することで持ち歩きやすくした。また、化粧品ケースの厚みを統一させることで収納をしやすくした。

■化粧品の種類

持ち運ぶ化粧品の種類の中で、調査した結果よく使う8点を選んだ。ポーチも合わせて携帯用化粧品各社化粧品メーカーのカタログ品セットとする。

■収納方法

個々の化粧品に合わせたポケットをつくることで固定し、ポーチの中でぶつかる事をなくし、破損を防いだ。これにより化粧品ケースの外装印刷が剥れることがなくなる。また、ポケットのサイズを工夫したことで油とり紙などの大きめのものも入れられるようにした。

■化粧品の外形からの区別

ポーチの中に収納する化粧品は、ほとんど外形が見えない。そこで収納した状態でも化粧品の種類がわかるように外装にカラーラインを付け、見分けられるようにした。

5. 完成図



6. 結論

化粧をしている女性（20～25歳）を対象に検証した結果、ビューラーの色が黒いので汚れが気にならない・形を小さいので壊れにくいと好評をいただいた。また、パウダーのものは全て鏡が付いているので便利で良いと聞いた。ポーチも好評で、化粧品がポーチに固定されていていい事や、大きさ、収納、取出しやすさ、絵柄が好みだと聞いた。しかし、他のものも入れたい事や、ポケットが小さいという声が多かった。これを改善するためにポケットのサイズを再検討し、さらに取りやすくする必要があったと感じた。また、化粧品の外形とカラーラインだけでは種類がわかりにくいという声が出た為、外装印字をつけることで改善する。

7. 参考文献

各社化粧品メーカーのカタログ